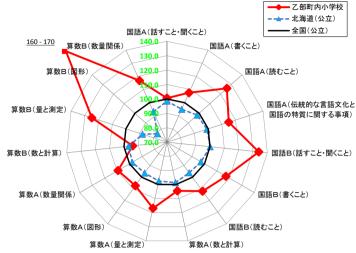
■乙部町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:23人)

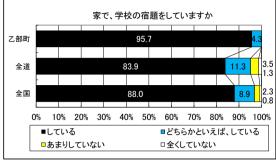
【教科全体の状況】

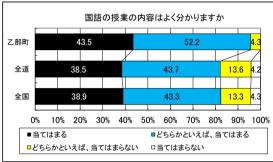
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

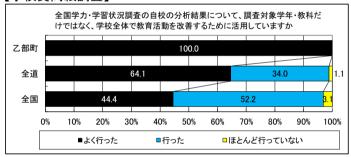


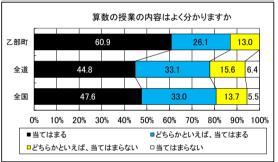
【児童質問紙調査】





【学校質問紙調査】





【分析】

教 科	○ 国語A・Bでは、すべての領域で全国を上回ってい
	る。 ○ 算数Aでは、すべての領域で全国を上回っている。
	〇 算数Bでは、「量と測定」「図形」「数量関係」で全 国を上回っている。
児童質問紙	○ 「家で、学校の宿題をしている」と回答した児童の 割合が全国を上回っている。
	〇 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した児童 の割合が全国を上回っている。
	○ 「算数の授業の内容はよく分かる」と回答した児童 の割合が全国を上回っている。
学校質問紙	○ すべての学校が、「全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけ
	ではなく、学校全体で教育活動を改善するために 活用している」と回答している。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

-)学校と家庭が一体となり、「オールおとべ」に 取り組んだことにより、家で宿題をする児童 が増え、学力向上に成果が現れたと考えられる。
- 学校が、全国学力・学習状況調査の自校の 分析結果について、調査対象学年・教科だけ ではなく、学校全体で教育活動を改善するた めに活用していることにより、国語及び算数 の授業の内容がよく分かる児童の割合が増 えたと考えられる。

【乙部町の学力向上策】

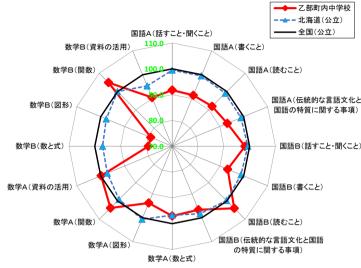
- ◎ 放課後や長期休業中の補充学習の充実
- ◎ 各種調査結果の分析を踏まえた授業改善の推進及び学習習慣の確立
- ◎ 乙部町学習・生活習慣向上プロジェクト作成による「家庭学習のすすめ」等を活用した学校と家庭が一体となった「オールおとべ」の取組

■乙部町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:30人)

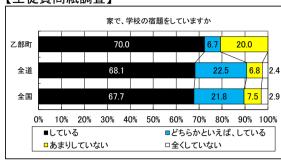
【教科全体の状況】

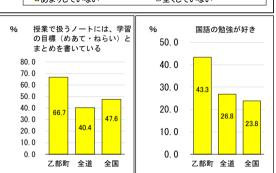
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

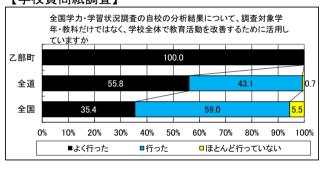


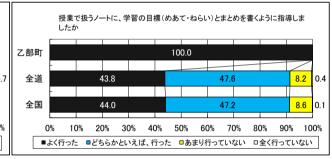
【生徒質問紙調査】





【学校質問紙調査】





【分析】

- 国語Bでは、「読むこと」で全国を上回っている。 0 数学Aでは、「関数」で全国を上回り、「数と式」「資 教 科 料の活用」で全道を上回っている。 \circ 数学Bでは、「関数」で全国を上回っている。 「家で、学校の宿題をしている」と回答した生徒の 割合が全国及び全道を上回っている。 「授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねら い)とまどめを書いている」と回答した生徒の割合 生徒質問紙 が全国を上回っている。 〇 「国語の勉強が好き」と回答した生徒の割合が全 国及び全道を上回っている。 全国学力・学習状況調査の自校の分析結果につ いて、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体 で教育活動を改善するために活用している。 学校質問紙 授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい) とまとめを書くよう指導している。
-)学校と家庭が一体となり、「オールおとべ」に 取り組んだことにより、家で宿題をする生徒が 増え、学力向上に成果が現れたと考えられ る。
- 全国学力・学習状況調査の自校の分析結果 について、調査対象学年・教科だけではなく、 学校全体で教育活動を改善することに活用し たことにより、国語の勉強が好きな生徒の割 合が増えたと考えられる。
- 授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導したことにより、 それらを書く生徒の割合が増えたと考えられる。

【乙部町の学力向上策】

- ◎ 放課後や長期休業中の補充学習の充実
- ◎ 各種調査結果の分析を踏まえた授業改善の推進及び学習習慣の確立
- ◎ 乙部町学習・生活習慣向上プロジェクト作成による「家庭学習のすすめ」等を活用した学校と家庭が一体となった「オールおとべ」の取組